

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 29 日 (2009.1.29)

【公開番号】特開 2007-166363 (P2007-166363A)

【公開日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【年通号数】公開・登録公報 2007-024

【出願番号】特願 2005-361345 (P2005-361345)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/44 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 5/91 Z

H 0 4 N 5/91 N

H 0 4 N 5/44 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 10 日 (2008.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定のスケジュールに従って出力される複数のコンテンツから、所定のコンテンツを選択して出力する情報処理装置において、

前記複数のコンテンツを入力する入力手段と、

前記入力手段により入力された前記複数のコンテンツのそれぞれをチャプタ単位に分解する分解手段と、

前記分解手段により分解された前記チャプタから、前記スケジュールに応じて出力するチャプタを選択する選択手段と

を備え、

前記分解手段は、

前記チャプタを記憶するバッファと、

選択情報と前記チャプタに関する情報を比較する比較手段と

を備え、

前記選択手段は、前記比較手段による比較結果に基づいて、前記スケジュールに応じて出力するチャプタを選択する

情報処理装置。

【請求項 2】

前記選択情報は、EPG 情報、RSS 情報、嗜好情報、または視聴履歴情報であり、

前記チャプタに関する情報は、盛り上がり度、またはメタ情報である

請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記比較手段は、前記選択情報と前記チャプタに関する情報に基づいて前記チャプタのスコアを算出し、

前記選択手段は、前記スコアに基づいて次に出力するチャプタを選択する

請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記バッファは、前記バッファの記憶容量に応じて、古いチャプタを順次削除しながら新しいチャプタを記憶する

請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記分解手段は、前記コンテンツの映像または音声の少なくとも一方の特徴に基づき、意味的にまとまりがあるシーンを前記チャプタ単位とし、前記コンテンツを前記チャプタ単位に分解する

請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

所定のスケジュールに従って出力される複数のコンテンツから、所定のコンテンツを選択して出力する情報処理方法において、

入力された前記複数のコンテンツのそれぞれを構成するチャプタから、前記スケジュールに応じて出力するチャプタを選択する選択ステップと

を含み、

前記選択ステップは、選択情報と前記チャプタに関する情報との比較結果に基づいて、前記スケジュールに応じて出力するチャプタを選択する

情報処理方法。

【請求項 7】

所定のスケジュールに従って出力される複数のコンテンツから、所定のコンテンツを選択して出力する情報処理をコンピュータに実行させるプログラムにおいて、

入力された前記複数のコンテンツのそれぞれを構成するチャプタから、前記スケジュールに応じて出力するチャプタを選択する選択ステップと

を含み、

前記選択ステップは、選択情報と前記チャプタに関する情報との比較結果に基づいて、前記スケジュールに応じて出力するチャプタを選択する

情報処理をコンピュータに実行させるプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記比較手段は、前記選択情報と前記チャプタに関する情報に基づいて前記チャプタのスコアを算出し、

前記選択手段は、前記スコアに基づいて次に出力するチャプタを選択することができる。

前記バッファは、前記バッファの記憶容量に応じて、古いチャプタを順次削除しながら新しいチャプタを記憶することができる。

前記分解手段は、前記コンテンツの映像または音声の少なくとも一方の特徴に基づき、意味的にまとまりがあるシーンを前記チャプタ単位とし、前記コンテンツを前記チャプタ単位に分解することができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

前記選択情報は、EPG情報（例えば、図1のEPG取得部11の出力）、RSS情報（例えば

、図 1 のRSS取得部 1 4 の出力)、嗜好情報(例えば、図 1 の嗜好情報管理部 1 2 の出力)、または視聴履歴情報(例えば、図 1 の視聴履歴管理部 1 3 の出力)であり、

前記チャプタに関する情報は、盛り上がり度(例えば、図 2 の盛り上がり検出部 3 4 の出力)、またはメタ情報(例えば、図 2 のメタ情報取得部 3 5 の出力)であるようにすることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

EPG取得部 1 1 は、放送中の各チャンネルのEPG(Electronic Program Guide)を取得してチャンネルごと分解するとともに、チャンネルに応じたEPG情報を、そのチャンネルを受信するチャンネルブロック 1 5 - 1 乃至 1 5 - N(以下、個々に区別する必要がない場合、単に、チャンネルブロック 1 5 と称する)に供給する。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 7】

図7

